

先進地（現地）調査報告書

令和 6 年 3 月 29 日

玉名市議会

議長 江田計司 様

氏名 西川裕文

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	西川裕文、中村慎悟、熊田繁太郎、田神敏晴、立川信之、坂本公司、江田計司、作本幸男		
日時	令和 5 年 11 月 6 日（月）～令和 年 月 日（ ） 午前・ <u>午後</u> 3 時 15 分 ～ 午前・ <u>午後</u> 4 時 40 分		
調査先	京都府 宮津市役所	自動車使用に係る走行距離	km
調査事項	市民と議会の懇談会について		
調査先面会者	宮津市議会 議会情報化委員会 委員長 久保浩 副委員長 宇都雲綾		
概要及び所見	宮津市議会は、平成 24 年に議会基本条例を制定し、議員の市民全体的な代表であることを自覚し、市民意識改革、市民の情報提供、説明責任を押し進めるために、議会報告会の義務化とし、14名の議員の 2 班に分かれ、6箇所を巡回していた。懇談会は、年 2 回以上、常任委員会の関連団体と各地区で行い、「子育て世代の声を聴こう」、「地域の困りごと、持続可能なまちづくり」等のテーマを定め行われていた。自治会の回覧で周知されていた。当初は対面方式であったが、今は、ワークショップ方式となっていた。また、議会から懇談会を行うための行政に対する要望の橋渡しの場ではないことを前もって説明していた。参加者リストも行われていた。玉名市議会も、令和 6 年度に、懇談会を行うため、大変参考になる所見があった。		

先進地（現地）調査報告書

令和 6 年 3 月 29 日

玉名市議会

議長 江田 計司 様

氏名 西川 裕文

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	西川 裕文、中村 慎悟、浜田 繁次郎、田浦 敏晴 立川 信之、坂本 公司、江田 計司、作本 幸男		
日時	令和 5 年 11 月 7 日（ ）～令和 年 月 日（ ） 午前・午後 2 時 00 分 ～ 午前・午後 2 時 20 分		
調査先	京都府 南丹市役所	自動車使用に係る走行距離	km
調査事項	「出前でおしゃべり青空議会」の取り組みについて		
調査先面会者	南丹市議会広報広聴委員会 委員長 平田 聖治 副委員長 塩見 啓之、山下 秋則 委員 下間 康広、吉田 尋子		
概要及び所見	南丹市議会の広報活動は、従来の「なんたん円卓会議」に加え、今年度より「なんたん未来会議」「出前おしゃべり青空会議」が行われていた。円卓会議は報告会ではなく、意見交換の場であり、未来会議は若い世代との意見交換、青空会議は市内で開催される各種イベントに議員が参加し、市民の意見を聞く場として行われていた。イベントは、市では教育委員会の主催、後援協力に限定されていた。 玉名市議会においても令和6年度より懇談会を行うイベントにこれらを出前しての意見交換会、青空会議、若い世代の未来会議も今後必要になると感じた。		

先進地（現地）調査報告書

令和 6 年 2 月 29 日

玉名市議会

議長 江田計司 様

氏名 西川裕文

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	西川裕文、中村慎悟、浜田繁次郎、田浦敏晴 立川信之、近松恵美子、作本幸男、中尾嘉男		
日時	令和 6 年 2 月 14 日(水)～令和 年 月 日() (午前)・午後 9 時 00 分 ～ (午前)・午後 10 時 20 分		
調査先	山口県萩市役所	自動車使用に係る走行距離	km
調査事項	萩まちじゅう博物館について		
調査先面会者	萩市商工観光部長(萩まちじゅう博物館館長)大槻洋二 商工観光部まちじゅう博物館推進課 課長 井上建助		
概要及び所見	萩市は、自然文化・産業・歴史に恵まれ、県内初の文化財保護条例や、歴史的景観保護条例を制定し、平成の大合併2年前の萩まちじゅう博物館構想を策定し、翌年、萩まちじゅう博物館条例が制定された。歴史、文化、自然産業の豊富なお宝からある萩市に、愛着と誇りを持ち、萩市全体を屋根のない博物館とし、市民全員の協働によるまちづくり、観光地づくりを行い、人材育成、経済活動の促進を図っていた。 今年は、萩まちじゅう博物館の開館20周年を迎えることを記念し、萩まちじゅう博覧会が行われる計画である。玉名市も、地域を限定せず、市民全員のそれぞれの地域のお宝を再発見し、身に着け、未来に繋げていくことが大切だと感じた。		